

# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年8月6日

上場会社名 株式会社 ナカボーテック  
 コード番号 1787 URL <http://www.nakabohtec.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 名井 肇  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 室賀 元一

TEL 03-5541-5805

四半期報告書提出予定日 平成30年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,496	6.9	247		237		170	
30年3月期第1四半期	1,607	21.0	229		216		150	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	33.07	
30年3月期第1四半期	29.13	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	9,377	6,606	70.4	1,301.25
30年3月期	10,556	7,180	68.0	1,391.79

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 6,606百万円 30年3月期 7,180百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		55.00	55.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		55.00	55.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	11,000	0.7	560	30.6	600	27.8	400	24.9	77.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は通期での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3)四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	5,205,000 株	30年3月期	5,205,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	128,287 株	30年3月期	46,163 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	5,144,984 株	30年3月期1Q	5,162,544 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間につきましては、受注高は前年同期に比べ164百万円減の2,598百万円となり、売上高は同111百万円減の1,496百万円となりましたが、期初から港湾設備の維持補修案件が堅調に推移し、受注残高は期首より1,101百万円増の3,014百万円となりました。

損益面は、売上高が第3四半期及び第4四半期会計期間に偏る事業特性から、当第1四半期累計期間では237百万円の経常損失(前年同期は216百万円の損失)、170百万円の四半期純損失(前年同期は150百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ1,179百万円減の9,377百万円となりました。主な減少要因は電子記録債権及び完成工事未収入金の減2,097百万円、現金預金の減286百万円であり、主な増加要因は関係会社預け金の増504百万円、未成工事支出金及びその他のたな卸資産の増344百万円であります。

負債につきましては、同605百万円減の2,771百万円となりました。主な減少要因は支払手形、電子記録債務及び工事未払金の減467百万円であります。

純資産につきましては、同573百万円減の6,606百万円となりました。主な減少要因は配当金の支払い283百万円及び四半期純損失170百万円による利益剰余金の減453百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月7日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	720,942	434,273
受取手形	541,766	767,800
電子記録債権	523,170	476,867
完成工事未収入金	3,251,016	1,200,192
売掛金	370,105	395,530
商品及び製品	317,699	428,748
未成工事支出金	79,158	315,817
材料貯蔵品	66,526	63,468
関係会社預け金	3,253,951	3,758,802
その他	59,005	45,119
貸倒引当金	△3,280	△1,988
流動資産合計	9,180,062	7,884,632
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	292,746	291,347
その他(純額)	254,517	281,894
有形固定資産合計	547,264	573,241
無形固定資産		
投資その他の資産	27,688	27,438
繰延税金資産	395,382	459,748
その他	418,186	444,084
貸倒引当金	△11,866	△11,865
投資その他の資産合計	801,703	891,967
固定資産合計	1,376,655	1,492,647
資産合計	10,556,718	9,377,280
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	320,112	231,505
電子記録債務	634,368	628,354
工事未払金	637,558	264,833
買掛金	125,040	132,015
未成工事受入金	24,188	45,692
完成工事補償引当金	14,373	33,302
工事損失引当金	9,161	32,514
賞与引当金	297,000	117,500
その他	364,731	333,293
流動負債合計	2,426,535	1,819,011
固定負債		
退職給付引当金	868,677	866,796
役員退職慰労引当金	59,565	63,812
資産除去債務	21,481	21,595
その他	458	—
固定負債合計	950,182	952,204
負債合計	3,376,717	2,771,216

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年 3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,350	866,350
資本剰余金	753,385	753,385
利益剰余金	5,478,115	5,024,230
自己株式	△31,568	△167,960
株主資本合計	7,066,282	6,476,004
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	113,718	130,058
評価・換算差額等合計	113,718	130,058
純資産合計	7,180,001	6,606,063
負債純資産合計	10,556,718	9,377,280

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	1,285,049	1,032,232
製品等売上高	322,465	464,058
売上高合計	1,607,515	1,496,291
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	1,171,140	1,015,724
製品等売上原価	196,215	276,902
売上原価合計	1,367,356	1,292,627
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	113,909	16,508
製品等売上総利益	126,249	187,155
売上総利益合計	240,158	203,663
<b>販売費及び一般管理費</b>	469,548	451,450
営業損失(△)	△229,389	△247,786
<b>営業外収益</b>		
受取利息	5,286	5,167
受取配当金	3,145	1,465
受取賃貸料	2,705	2,571
その他	1,366	1,335
営業外収益合計	12,504	10,540
<b>営業外費用</b>		
その他	1	1
営業外費用合計	1	1
経常損失(△)	△216,887	△237,247
<b>特別利益</b>		
資産除去債務戻入益	6,552	—
特別利益合計	6,552	—
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純損失(△)	△210,334	△237,247
法人税、住民税及び事業税	△59,951	△67,098
法人税等合計	△59,951	△67,098
四半期純損失(△)	△150,382	△170,149

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(追加情報)

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。